



う さ ぎ の 耳

聴くことは社会貢献の第一歩 !



第 54 号 (2021 年 6 月 1 日)
福津市社会福祉協議会内

◇ 社協、福津市、包括支援センター等からのお知らせ

緊急事態宣言の延長を受け、公共施設の利用は 6 月 20 日 (日) まで使用できません。

◇ 会からのお知らせ

1 5 月の定例会は中止しました。

2 ふれあいコール関連

① 5 月の件数は、13 件でした。

② 議会開催のため 6 月の部屋の変更 (都度高齢者サービス課の案内を受けます。)

6 月 1 日 (火) : 別館大ホール

6 月 11 日 (金) 小会議室 1 2 階

6 月 4 日 (金) : 大会議室 2 階

6 月 15 日 (火) 会議室 3 1 階

6 月 8 日 (火) : 同上

6 月 18 日 (金) 別館大ホール

3 6 月の癒しのカフェは中止します。

4 新茶 (うれしの茶) を、1 袋 (100g) 650 円で販売しています。利益は、ほほえみの会計に寄付します。ご協力下さい。申込みは添田会員までお願いします (0940-52-1146、080-5219-6164)。

◇ 会員の広場

ゆきうさぎ軽い冗談聞き流す

わ 子

人の情借りてほんのりわたし彩^{いろ}

や す こ

終息を祈り合う自粛の日

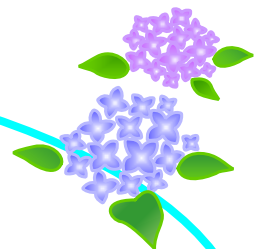
善 教

肩触れて兄を感じた空似人

の ぶ く に

生かされて年金がある感謝です

海 子



お詫びと訂正 :

5 月号の白川善教会員の記事で、誤り (巳とあらん) がありましたので、次の通り訂正しお詫びします (太字部分)。

“今日有りて 明日を知り得ぬ人のいのち 今日に悔いなき ^{おのれ}己とあらん”

ゲートキーパー研修(2021. 4. 19)アンケート結果

◎ 全般として、「よく理解できた、役に立てられそうだ」が多かった。

- ・相談は、「正解のないキャッチボールで投げ続けること」を心に留めたい。
- ・どんな傾聴も、本人の問題として対応することと理解した。
- ・解決策を導き出そうとするのではない。相談者が少しでも生きる支えになれば良い。
- ・内容は軽い話しではなかったが、貴重な内容だった。
- ・話しながら変化する、つながり会うことが大事と長年の経験を感じた。
- ・「貴方と生きようとしている」「貴方と一緒に『希望』を見つけたい」
- ・「名言」相談の成否はテクニックではない、相談を受ける側の誠実さに掛かっている。
- ・内容の濃い1時間であった。
- ・事例を挙げての研修が良かった。
- ・自分の経験から、寄り添い、共感することが大事。心理カウンセラーの本に同じ部分がある。
- ・質問が多かったのにびっくり、メンバーの真剣さが伝わった。
- ・実体験に基づく話しで、有意義だった。
- ・気持ちが重くなるテーマだが、悩んでいる人の思いを素直に受け止めることが大切と感じた。
- ・自殺したいと思ったことが無いので幸福と思う。前向きに生きていることに感謝。
- ・誠意を持って、傾聴することの大切さが理解できた。
- ・ゲートキーパーの言葉をあまり耳にしたことが無い。
- ・自分のことのように思われることがあった。
- ・「相談員の心構え・想い」を役立てていきたい。
- ・自殺寸前に遭遇した場合を想定し、日頃より心構えをしておく必要があると思う。
- ・身内が「死にたい」と口癖のように周囲に話している。
- ・傾聴の精神で向き合うことが大切と感じた。
- ・聴く立場として、自殺願望と認知症や家庭の不満愚痴では重さが違うと感じた。
- ・高齢者や認知症の方の傾聴をしているので、自殺願望の相談の重さは今の私たちがボランティアにはきついと思う。

参考：自殺の危険を感じたときの対応姿勢（講師テキストから）～TALKの原則～

Tell: 「あなたのことが心配です」と言葉で伝える。

Ask: 死にたい気持ちを率直に尋ねることで、自殺に追い込むことはない。
話をそらしたり、聞かなかったことにしてはいけない。

Listen: 相手を真剣に理解しようとするときには、聞き手が言葉を差し挟む余地はない。相手の沈黙も傾聴する必要がある。

Keep safe: 自殺行動を起こしている人の安全確保、またその危険度が高いときは相談を受けている人は、対応や判断は一人で行わず、周囲に協力を求める。

